

このホッカル

【発行】
札幌市私立幼稚園 PTA 連合会広報委員会
〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目
札幌市生涯学習総合センター
(一社)札幌市私立幼稚園連合会内
http://www.s-youchien.or.jp/s-pta/
TEL.011-671-3590
FAX.011-671-3591



会長挨拶



札幌市私立幼稚園PTA連合会会長
小林 邦章

いつもP連の匿名活動や行事へのご協力をいただき、本当にありがとうございます。さて、条件付きではありますが「幼児教育の無償化」が実現することとなりました。これもひとえに皆様のご協力の賜物です。本来にありがとございます。まだまだ達成できていない部分もありますが、保護者の負担軽減という部分では一つの節目を迎えていると言えます。

今後は更なる幼児教育の充実が問われてくるのではないのでしょうか。もちろん、現在もそれぞれの幼稚園・認定こども園で、独自の教育理念に基づいた素晴らしい教育がなされておりますが、理事長先生、園長先生もいろいろお悩みのようです。例えば、昨今の人手不足は幼稚園や認定こども園と無関係ではなく、先生の採用にご苦労されていると聞きました。子どもたちにとって毎日接してくださる先生の存在がとて大変なことでは当然のことです。情熱を持った素晴らしい先生方にこれからも幼稚園に勤めていただくために、保育園だけではなく幼稚園にも行政の方々にもさらにお力をいただく必要があると考えます。

今後子どもたちが充実した幼児教育を受けられるために、私たち保護者が協力できることは何か。札幌市の先生方や各幼稚園・認定こども園の先生方や皆様と共に考えて参りたいと考えております。今後とも当PTA連合会をどう活用していくかお願い申し上げます。



北私幼P連 全道大会

平成29年9月28日
(木)に北海道私立幼稚園PTA連合会研修大会が岩見沢市民会館にて開催されました。記念講演では「みんな共に学び、遊ぼう」をテーマに、障がいを持ちながらも力強く様々な活動をされているNPO法人札幌いちご会理事長の小山内美智子氏をお招きして、心温まる講演をしていただきました。

北私幼P連のHPは
大地にたつ子 検索



平成30年度は室蘭市で開催されます。日程などの詳細は後日お知らせ致します。

平成29年度 活動報告

5/23 P連定期総会

6/1 ふれあい交流会 実行委員会

7/4 ふれあい交流会 (真駒内セキスイハイムアリーナ)

9月・10月 区別研修会

11/9 S・S運動署名提出 (市役所)

- ※理事会 (5回開催)
- ※各区P連代表者会議 (各区分)
- ※広報委員会 (8回開催)
- ※各区分長会議 (5回開催)
- ※各区分P連担当委員会議 (各区分)

広報委員

- 内山美奈子 大谷第一幼稚園 (中央区)
- 中上のどか カトリック聖園こどもの家 (中央区)
- 川崎ますみ あゆみ幼稚園 (東区)
- 川口由起子 しろい幼稚園 (白石区)
- 本田 夕貴 しろい幼稚園 (白石区)
- 指方 愛子 北光幼稚園 (厚別区)
- 谷本 伸子 札幌創価幼稚園 (豊平)
- 赤澤美紗子 文教大学付属幼稚園 (南区)
- 池田 眞弓 幸明幼稚園 (西区)
- 坂本 雅美 松葉幼稚園 (手稲区)

編集後記

卒園・進級の時期となり、あっという間に今年度も残りわずかとなりました。

本誌を通じてふれあい交流会や区別研修会の様子、また札幌市P連の活動の様子が少しでも伝われば幸いです。

これからも皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。一年間ありがとうございました。



10月16日 厚別区
ハンドセラピー

10月2日 南区
ボクササイズ

10月30日 東区
ズンバ

9月26日 西区
おたすけ講座

10月23日 中央区
ボクササイズ

10月13日 豊平区
アロマハンドタッチケア

9月20日 白石区
ヨガ

10月13日 手稲区
ヨガ



年長の皆さん卒園おめでとうございます。

入園してから今日まで日々の積み重ねとはいえ、年月は本当にあっという間だと感じました。

しろいし幼稚園での日々を振り返ると「成長」「感謝」という言葉が浮かんできました。まだまだ子ども親も初めての経験ばかりの中で発見があったり不安を感じたりだった年少さん。園での生活も板について少しずつ自分でできることも増えてきた年中さん。本当に頼りがいのある立派なお兄さん・お姉さんになった年長さん。どの学年でも大きく立派に「成長」を感じ、親としてはうれしい限りでした。中でも年長になってからは、自分のことだけではなくクラス全体のことを考え作り上げていくといった活動が多かったように思いました。日々の活動や行事に参加する一生懸命な姿に自宅にいる姿とのギャップを感じ、驚かされた一年でした。

その「成長」には、様々なところで支えてくれた方々がいたのだと思います。その中でも一番そばで支えて下さったのは先生方の存在だと思います。担任の先生はもちろん、他のクラスの先生からも我が子の様子を教えてもらったり、先生同士で情報が交換されていたり園全体で関わってくれていると感じました。常に「子どもたちのために・・・」と考えて下さる先生たちに「感謝」の言葉しかありません。本当にありがとうございました。

4月からは1年生です。園とお別れする寂しい気持ちや新生活に不安もあるけれど、子どもたちがまた大きく成長する節目です。一瞬一瞬を見逃さずに「成長」を見守り、支えてくれるみんなに「感謝」しながら親子共々過ごしていきたいなと思っています。

最後に、ここまで無事に大きく「成長」してくれた子どもたちにも「感謝」です!!

まだ小さくて何も出来なかった息子が、友達と一緒に笑顔で遊び、歌い、踊り、目標に向かって努力したり、とても楽しい幼稚園生活もあと少し。あつと言う間に心も身体も大きく成長しました。

朝バスでは離れられなくて泣きながら乗ったり、給食で食べられないピーマンを口の中に入れてそのまま帰ってきたりと、どれもこの時期ならではの素敵な思い出となりました。

4月からは、一年生。あゆみ幼稚園で過ごした多くの経験と思い出を胸に、沢山お友達を作って元気に小学校生活を送って欲しいものです。

私自身、PTA 活動を通じて、子どもの成長を感じながら、先生や父母の方々と関わり、楽しい思い出が出来ました。

深い愛情を注いでご指導下さった園長先生、諸先生方、いつも泣いたり笑ったり一緒に過ごしたお友達、共に子育てを楽しんだ保護者の皆様、本当にありがとうございました。



初めてP連ふれあい交流会に参加してから今年で7回目!!

今年は、しろいし幼稚園のP連担当になったこともあり、幼稚園での5回の練習会を計画し、上位入賞をめざしてみんなで頑張ってきました。さらに今年度は、P連の白石区理事をさせてもらうことになり、長年参加させてもらっていたふれあい交流会の舞台裏を初めて知ることができました。大会当日までに数回、各区から集まっ

平成29年7月4日(火)真駒内セキスイハイムアリーナにてふれあいスポーツ交流会が開催されました。総勢78チーム、1,450名の方々に参加いただき、今年も熱戦が繰り広げられ、無事に大会を終えることができました。ご参加頂いた保護者の皆様、企画運営に携わったスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

てきた理事のお母さん方との顔合わせや対戦表作り、当日の役割分担や会場下見等々、忙しさの中でも他の区の母親同士の交流ができ、有意義な時間を過ごすことができました。

当日は会場設営で開会時間より1時間早く会場入りのため、前日から子どもたちを寝坊させないように緊張しながら朝を迎えました。

大会が始まる前までは、玉数を確認したり、かごの高さを調整したりし、開会と共におなじみのボクササイズでも盛り上がりました。

会場全体が熱気に包まれる中、競技が始まり、ボール持ちやかごに入った玉を数えるなど貴重な体験をしました。

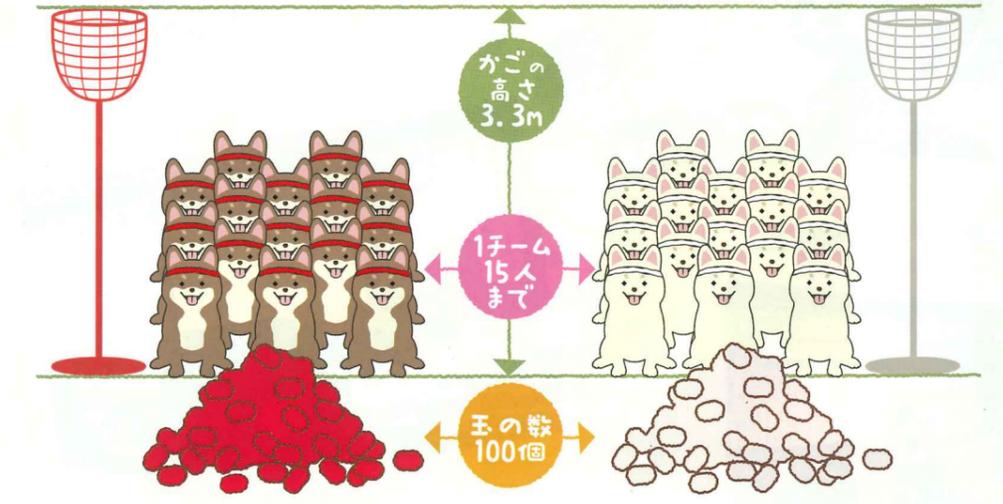
惜しくも、わたしのチームは決勝戦に残ることはできませんでしたが、しろいし幼稚園のパンビチームが6位に入賞することができました。

来年度のふれあい交流会では、しろいし幼稚園の全チームが、決勝戦に勝ち残れるよう今から作戦を練って引継ぎたいと思います。

たくさんの方々の支えのおかげで、大会がこれからは、たくさんの幼稚園が集って、たくさんの方々の皆さんに交流してもらえ大会になればいいなと思います。

***** 対戦結果 *****

	幼稚園名	チーム名	1回目	2回目	合計
優勝	札幌白樺幼稚園	サツシラドリーム3	87	80	167
準優勝	星の子幼稚園	スカイスターズ	87	79	166
3位	札幌ゆたか幼稚園	ゆたか幼稚園B	78	79	157
4位	認定子ども園新琴似	しんことりA	74	81	155
5位	真駒内幼稚園	きりん	78	72	150
6位	しろいし幼稚園	パンビ	69	80	149
7位	札幌白樺幼稚園	サツシラドリーム2	64	68	132
8位	ひかり幼稚園	HIKARI	66	65	131
9位	ふしこ幼稚園	ふしこ幼稚園B	70	60	130
10位	札幌ゆたか幼稚園	ゆたか幼稚園A	64	61	125



S・S運動 署名報告

平成29年11月9日、小林会長はじめP連役員、札幌幼の前田会長や先生方とともに市役所を訪問し、要望書を添えて提出してまいりました。署名活動にご協力いただきました皆様、心より御礼を申し上げます。

区	署名数	合計
中央区	2,262	36,194名
東区	3,313	
南区	4,912	
西区	1,848	
北区	3,046	
東区	7,973	
平別区	3,463	
稲石区	2,303	
厚田区	4,394	
白清区	2,680	

『S・S運動とは』

平成27年度から始まったS・S運動。これはスタートアップの頭文字で、「人生の始まりこそ力強く」という思いが込められています。幼児期の学びはその後の発達や人生に大きな影響を与えます。この大切な時期に受ける教育の重要性を強く認識してもらい、国の水準以上の惜しみない投資を札幌市にもお願いしたく署名活動を行っております。

具体的な要望内容は保護者負担の軽減で、就園奨励費助成金の拡充と新制度利用者負担額(1号認定)の減額です。

